



1. ブリッジ第13号の発行にあたって

去る5月27日に第20回通常総代会が行われ、全議案が原案通り承認されました。昨年に引き続き書面議決を推奨した開催となりましたが、出席いただいた総代の皆さまからはJAに対する要望や建設的なご意見を多数頂戴しました。コロナ禍が続く中、米の需給問題や担い手不足、異常気象への対応など地域農業の未来にかかわる大きな課題に直面していますが、ご承認いただいた各種取り組みや改革を組合員の皆様とともに進め、この難局を乗り越えてまいりたいと考えております。引き続きご協力をお願いします。

2. 令和3年産米の出荷契約状況について

令和3年産米についてはコロナ禍による厳しい販売環境を踏まえ、飼料用米を中心とした水田活用米穀への転換誘導を進めてきました。皆様からのご協力により、JAグループの水田活用米穀取り組み目標(119,283俵)は達成しましたが、転換目標(主食用米出荷契約数量:前年対比90%)にはあと一歩届いていない状況です。

【令和3年産米出荷契約状況】

(令和3年6月24日現在)

項目	主食用米	水田活用米穀						合計
	JA米 一般米	加工用	備蓄	米粉用	輸出用	飼料用	小計	
R3出荷 契約数量 (俵)	574,906	31,163	6,186	17,669	1,108	68,761	124,887	699,793
前年対比 (俵)	▲47,685	3,913	3,185	397	▲98	54,111	61,508	13,823
前年対比 (%)	91.7%	112.6%	151.5%	102.2%	91.2%	178.7%	149.3%	102%

全国的な作付け状況や需給動向によっては厳しい状況が続くと予想されます。今後の動向を注視しながら、組合員の皆様の所得確保を優先に、状況に応じた最善の取り組みを進めてまいります。また、JAに出荷結集いただいた米については、これまで築いてきた多様な販売先との結びつきを土台に、主食用米はもちろん飼料用米等についても責任をもって販売いたします。引き続き生産地一丸となった取り組みを進めましょう。

3. 「JAえちご上越 営農生産ガイド2021」の活用について

JAでは生産から販売まで途切れることのない一貫した支援を目指し、各種取り組みを進めております。「JA えちご上越 営農生産ガイド2021」にはその一連の取り組み内容を掲載しました。具体的には水稻・園芸品目の安定生産と取り組み拡大のための情報および農業経営に関する有益な情報を盛り込んでおりますので是非ともご活用ください。



～「営農生産ガイド2021」より記載内容の一部をご紹介します～

(1) 土づくり運動

えちご上越米の高品質・安定生産に向けて、主にケイ酸補給に重点を置き「秋すき込み」および「土づくり資材の投入」を推進します。

土づくり運動奨励(ガイドP52参照)

助成内容:ケイ酸資材や稲わら腐熟剤の購入に対し、300円/袋の助成を行います。
※対象資材、助成条件など詳しくはガイドを参照ください。
助成期間:令和3年9月1日～令和4年6月末日購入分

(2) 共同購入によるコスト低減対策

肥料・農薬の購入割引や安価な共同購入トラクターの斡旋を通じて生産コストの低減を支援します。

肥料農薬の値引き・割引措置(ガイドP51～P52参照)

- ①引取り値引き:肥料110円/20kg(税込) 農薬55円/個(税込)
- ②大口利用割引:肥料農薬の予約申込合計金額に応じて2%～8.5%を割引
- ③工場直送値引き:配合肥料110円/20kg(税込) 化成肥料66円/20kg(税込)
単肥33円/20kg(税込) 床土・培土11円/20kg(税込)
※工場直送には条件があります。詳しくはガイドを参照ください。

共同購入トラクターの斡旋(ガイドP49～P50参照)

必要な機能を厳選し、共同購入を推進することで安価な供給を実現します。
基本型式:SL33L
主な機能:
・大容量48ℓ燃料タンクで概ね1日の作業が可能
・ノークラッチ変速で増減速、前後進切り替えが可能
参考価格:税込453.64万円(半クローラ・キャビン仕様)



(3) 野菜販売による所得拡大(ガイドP30～P35参照)

JAでは農業所得増大に向け、園芸も含めた複合営農を推進しています。生産から販売まで全力でサポートいたしますのでご相談ください。まずは直売所等への出荷からはじめてみませんか。

販売できる直売関連施設

あるるん畑・無印良品なおえつ良品市場・浦川原物産館・ナルス(10店舗)・イオン・クスリのアオキ(2店舗)※あるるん畑では100万円以上売り上げる会員が130人以上!

4. 水田活用米穀等への転換にともなう「つなぎ資金」のご融資について

主食用米から水田活用米穀等への転換にともない、各種交付金受領までの対策として「JA 交付金等つなぎ資金」を取り扱っていますのでご利用ください。

＜資金概要＞

項目	内容
資金用途	行政による各種交付金等受領までのつなぎ資金
対象となる交付金	✓畑作物の直接支払交付金 ✓水田活用の直接支払交付金 ✓米・畑作物の収入減少影響緩和交付金
担保・保証	原則として、担保・保証は不要です
貸付金額	支払われる交付金等相当額のうち、JA 口座に入金される金額の範囲内
貸付期間	1年以内 ※交付金受領までの期間を設定
貸付金利	固定金利 年0.75%（下記取扱期間中の特別金利）
返済方法	指定された貯金口座に交付金等が入金された際、速やかに償還する
特別金利取扱期間	令和3年7月1日～令和4年2月28日

※融資には審査が必要となります。詳しくは最寄りの支店にお問い合わせください。

5. JAネットバンクの利用で振り込みなどにかかる手間を軽減しましょう！

JA ネットバンクとは窓口や ATM に行かなくても、パソコンやスマートフォンからインターネットを通じてアクセスするだけで、残高照会やお振込みなどの各種サービスをご利用いただけるインターネットバンキングです。馴染みがない方も多いと思いますが、とても便利なサービスですので是非ともご利用ください。

メリット1



窓口や ATM に行かなくても残高照会や振込みができる！

メリット2



JA ネットバンクなら深夜・早朝・土日祝も利用できる！
窓口や ATM と比較して大幅に利用可能時間が拡大。

メリット3



無料でご利用いただけます！（※法人向けは有料）

※JA ネットバンクは個人向けと法人向けがあり、法人向けについては複数従業員への一括給与振り込みサービスや自動的な売掛金回収サービスなどがご利用いただけます。また、各種振込・振替にかかるファイル伝送機能も備えており、振込作業や仕分作業の負担軽減が期待できます。

＜お申込み方法＞

最寄りの支店にてお申込みください。個人向けについてはインターネットからもお申込みいただけます。右記 QR コードにアクセスしてご登録下さい。



6. 営農情報 LINE でタイムリーな営農情報を発信します！

JA では携帯電話アプリ「LINE」を活用し、農産物の生育期に応じた技術情報や異常気象に対応した緊急情報などを随時発信するサービスを開始しました。これにより、生産者の皆様は既存の指導会や営農指導員の巡回指導時に加え、営農生産活動に役立つ情報をタイムリーに受け取ることができるようになります。下記 QR コードから登録をお願いします。



@618zoxpw

LINE 公式アカウント
友だち募集中！



詳しくは農業対策課（Tel.025-527-2050）へお問い合わせください。


7. 車両リースについて

JA では営農活動に不可欠である軽トラック（ハイゼット）や1tトラックについてリースプランの取扱いを始めました。農業経営における車両準備・管理の一つの選択肢としてご利用ください。

ーメリットと特徴ー

- ①購入時にまとまったお金が不要で、年間の支出見込みが立てやすい！
- ②リース料は全額損金算入できる！
- ③任意団体でもお申込み可能！（リース料は一定なので団体メンバーの費用配分計算も簡単）
- ④動産総合保険が付保されており偶発的な事故（落雷・風水害・火災等）による損害をカバー！

＜特別リースプラン 基本料金＞

【購入時】 頭金なし！ 	【リース期間中】 ※収穫期払いOK ✓月額リース料×72回 37,510円/月（1t） 15,950円/月（軽トラ） または ✓年額リース料×6回 450,120円/年（1t） 191,180円/年（軽トラ）	【リース満了時】 <残価> 350,000円（1t） 200,000円（軽トラ） + <リサイクル> 5,870円（共通）
--	---	--

※基本料金に含まれる費用

車両本体価格・登録料・自動車税（期間分）・取得税・重量税（初回分）・自賠責（初回分）
詳しくは「カーセンター中央（Tel.521-5115）」または「カーセンター北（Tel.548-2202）」までお問い合わせください。